

江戸川スーパー堤防等、篠崎公園地区高台まちづくり 住民から苦情続出 ー工事開始から3年目の事業説明会

伊籐久雄（NPO法人まちぽっとスタッフ）

江戸川スーパー堤防等、篠崎公園地区高台まちづくりは、国、東京都、江戸川区の3者が計画、施行している5つの事業である。

篠崎公園地区高台まちづくり

5事業を 共同実施	事業名		事業者
	1	高規格堤防整備事業 (スーパー堤防事業)	国土交通省
	2	篠崎公園整備事業	東京都
	3	土地区画整理事業	江戸川区
	4	街路事業	
	5	緑地事業	

この共同実施事業について8月9日と10日に事業説明会が行われたが、「工事開始から3年目の事業説明会 住民から苦情続出」という表題で、「江戸川発 かわばた通信」(9月1日、発行：スーパー堤防問題を考える会)がその説毎回の内容を伝えている。

今、都内の各地で都市計画事業や市街地再開発事業、土地区画整理事業、連続立体高架事業、地下調節池事業など、強引な手法で事業を強行しようとする姿勢が批判を浴びている。江戸川スーパー堤防等、篠崎公園地区高台まちづくりも、同様である。ぜひ「江戸川発 かわばた通信」(別紙PDF)を読んでいただきたいと思う。